

様式第3号（第9条関係）

会 議 録

会 議 名	令和元年度嵐山町男女共同参画審議会					
開 催 日 時	令和元年12月12日（木）				13時30分	
					15時00分	
開 催 場 所	嵐山町役場 302会議室					
会 議 次 第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 題 （1）第3次嵐山町男女共同参画プランの検証について （2）その他 4 閉 会					
公開・非公開の別	公開		傍聴者数		0人	
委員出欠状況	会 長	寺山サキ子	出席	委 員	島田 道太	出席
	会長代理	宮本 紀子	出席	委 員	番場 順子	出席
	委 員	藤野 哲男	出席	委 員	須永 圭一	出席
	委 員	松本 洋治	出席	委 員		
	委 員	引間 紀江	出席	委 員		
	委 員	大久保 勉	出席	委 員		
	委 員	日下部敦子	出席	委 員		
その他出席者						
事 務 局	山岸課長			青木副課長		
	山口主査					

次 第	顛末（要点筆記）
1 開 会	地域支援課 山岸課長 ・ 委員を務めていた埼玉県西部福祉事務所の平川地域部長が異動されたため、今年度より新たに後任の島田部長に委員をお願いした旨を説明する。
2 あいさつ	寺山会長よりあいさつ
3 議 題 (1) 第3次嵐山町男女共同参画プランの検証について	・ 山岸課長より審議会規則に基づき、会長が議長となる旨の説明を行う。 ・ 事務局より、会議録署名委員については引間紀江委員、大久保勉委員をお願いしたい旨を説明し、了承された。 ・ 事務局より、第3次男女共同参画プランについて基本課題ごとに数値結果及び主な平成30年度の取組み状況について説明した。 ○基本課題No.1～6：雇用環境や就労における男女共同参画（松本委員） ・ 女性の管理職の割合について、平成29年度より減ってしまっているが。 （事務局） ・ 実際の女性の管理職の人数は減っていないものの、管理職の総数が増えたため、女性の割合が減っています。 （大久保委員） ・ 小川町と実施した就職説明会では、商工会員として参加したが、少々PR不足を感じた。とくに現業職の求人がほとんどで、事務職の求人が少ないのも残念である。 ○基本課題No.7～12：社会における男女共同参画意識の醸成（引間委員） ・ 国立女性教育会館では、全国の教職員を対象に宿泊研修を実施し、菅谷小学校の協力により、児童を対象とした出前講座の授業参観を開催した。男女共同参画をテーマに、ゲームなどを交えたグループワークなどを通して、一人ひとりの多様性を大事にしよう、という内容であった。 （松本委員） ・ いじめ等の人権教育については学校の中だけで防ぐことが難しい課題である。家庭、学校だけでなく、外部の専門的知識を持った方による支援も大切だと思う。町内に国立女性教育会館という施設があるので、ぜひ活用してほしい。 （宮本会長代理） ・ 学校教育だけでなく、社会全体で人権教育に取り組む必要があると思う。 （寺山会長） ・ PTAなど保護者の立場ではどう考えるか。 （日下部委員） ・ 学校という場所で子ども、先生、保護者と一緒に開催していただくと参加しやすいと思う。

- 基本課題No.13～16：政策・方針決定過程における男女共同参画
(宮本会長代理)
- ・女性 は 家庭 の こと や 先 の こと を 考 え ず ぎ て 管 理 職 に な る こと を 躊 躇 し て し ま っ た こ と が あ る と し り が ぜ ひ チ ャ レ ン ジ し て ほ し い。
- (寺山会長)
- ・女性 の 管 理 職 へ の 登 用 に つ い て は、働 き や す い 環 境 を つ く る こ と が 重 要 で あ る。
- (宮本会長代理)
- ・環 境 施 策 に あ る 女 性 の 視 点 を 踏 ま え た 取 組 み と は ど の よ う な も の か。
- (事務局)
- ・環 境 や 農 業 の 分 野 で は な か な か 女 性 の 委 員 が 少 な く、政 策 を 決 定 す る 過 程 に 参 加 す る 機 会 も 少 な い た め、女 性 委 員 の 登 用 改 善 を 目 指 す も の で す。
- (藤野委員)
- ・地 域 差 も あ る が、区 の 集 ま り に は 男 性 が 参 加 す る こ と が 多 い た め、環 境 美 化 推 進 委 員 な ど を 区 か ら 選 出 す る 際 も な か な か 女 性 が 選 出 さ れ に く い。と く に 農 業 分 野 で は 男 性 が 携 わ っ て い る こ と が 多 く、さ ら に 選 出 さ れ に く い の で は な い か。
- 基本課題No.17～23：保育や介護の体制整備及び家庭生活における男女共同参画
(松本委員)
- ・待 機 児 童 数 は 14 人 と い う こ と だ が 内 訳 は ど の よ う に な っ て い る の か。
- (事務局)
- ・平 成 29 年 度 の 待 機 児 童 は 25 人 で あ っ た。主 に 0 ～ 2 歳 児 が 待 機 児 童 と な っ て い る が、平 成 30 年 度 か ら 町 内 に 小 規 模 保 育 所 が 開 所 さ れ た こ と も あ り 減 少 し た も の と し り れ ま す。
- (寺山会長)
- ・き ょ う だ い で 別 々 の 保 育 園 に 入 園 し た 場 合、送 迎 す る こ と 自 体 大 変 だ と し り が、町 で も そ の よ う な ケ ー ス が あ る の か。
- (事務局)
- ・具 体 的 な 数 は 把 握 し て い な い が、過 去 に は 兄 弟 で 別 々 の 保 育 園 に な っ て し ま う ケ ー ス も あ っ た と し り て い ま す。
- 基本課題No.24～27：防災・健康等安全・安心な暮らしの実現における男女共同参画
(寺山会長)
- ・避 難 所 運 営 マ ニ ュ ア ル が 改 定 さ れ た と あ る が、実 際 に は ど こ で し り れ る の か。ま た、女 性 の 目 線 で 作 ら れ て い る の か。
- (事務局)
- ・避 難 所 運 営 マ ニ ュ ア ル は 平 成 31 年 3 月 に 策 定 し、ま ず 防 災 会 の 方 々 に 説 明 を さ せ て も ら い ま し た。そ の 中 で 内 容 が 詳 細 ず ぎ て 分 か り づ ら い と の 指 摘 を 受 け て お り、現 在、概 要 版 の 作 成 を 検 討 し て い ま す。た だ、平 成 25 年 3 月 に 策 定 し た 「嵐 山 町 地 域 防 災 計 画」は、策 定 後、改 訂 さ れ て い ま せ ん。そ こ で、全 面 的 し り 直 し を 行 い、実 情 に あ っ た 計 画 を 策 定 し、そ の 上 で 避 難 所 運 営 マ ニ ュ ア ル も ま た し り 直 す 必

要があるかと思います。

また、今年は町でも未だかつてないほどの台風による災害に見舞われました。災害対応などさまざまな経験をさせてもらいましたが、台風の被害はある程度予測ができるため、職員の動員や避難所設営などの準備ができました。ただ、地震などの突発的な災害の際には人命救助が優先されるため、避難所設営などは職員では対応できず、実際には地域の防災会や住民の方に主導してもらうことになるでしょう。計画策定はもちろん重要なのですが、災害などの緊迫した状況では何より一人ひとりの意識が大事になると感じました。

(寺山会長)

- ・実際の災害では自分たちで何かしようという意識が重要だが、そのためにも地域の防災会でも、もっと女性が活躍してほしいと思う。

(須永委員)

- ・先日、七郷防災会主催による七郷防災まつりが行われた。七郷小まつりと同日に開催したことにより、小学校の児童と保護者をはじめ地域の住民が参加し、有意義な防災体験となりました。

(藤野委員)

- ・さまざまな災害が発生し、避難所を取り上げたニュースでは女性目線という言葉をよく耳にする。実際に女性の目線に立った災害対応は重要視されてきていると思う。

(引間委員)

- ・実際の災害時には男女や年代によって被災の在り方やニーズは変わるが、避難所運営や復興時において固定的性別役割分業がより強化されてしまうことがあったとの報告もある。マニュアル重視ではなく、その現場に合わせた柔軟な対応ができるよう運用していただきたい。

(番場委員)

- ・DV相談について、子ども・配偶者・高齢者などそれによって相談窓口が異なっている。もっと気軽に相談できる体制があるといいと思う。

(寺山会長)

- ・高齢者の相談件数が多いのに驚いたが。

(事務局)

- ・相談件数は小さな揉め事から緊急性の高いケースまで幅広くあり、件数も年々増加傾向にあると思う。

(島田委員)

- ・実際に県が把握しているDV相談の中でも近年、高齢者の相談は多くなっている。県でも窓口は設けているが、市町村の窓口相談するほうが相談しやすく、相談するハードルが低いと思われるため、各課の連携体制の整備は重要である。とくに深刻なDV被害の場合、加害者から避難した後も関係機関で見守りが必要になる場合が多いので、長期的な連携が求められる。

○基本課題No.3 2～3 6：国際的な協調と市町村連携における男女共同参画

(松本委員)

- ・ホームページの外国語標記だが、何言語あるのか。

	(事務局) ・日本語、英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、韓国語、 中国語（簡体）、中国語（繁体）です。
(2) その他	(事務局) ・事務連絡のほかは特になし。
4 閉 会	宮本会長代理

上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。

令和 2 年 1 月 8 日 署名委員 大久保 勉

令和 2 年 1 月 8 日 署名委員 引間 紀江

